



平成 30 年 5 月 21 日
国土政策局総合計画課
広域地方政策課

「コワーキングスペースサミット 2018」の開催

国土交通省は、6月18日に、様々なヒトや情報の対流促進の場であるコワーキングスペースの運営者又はコミュニケーターを一堂に会するイベントを初めて開催します。

国土交通省は、多様な個性を持つ様々な地域が相互に連携して生じる地域間のヒト・モノ・カネ・情報の双方向の活発な動きである「対流」を全国各地でダイナミックに湧き起こし、イノベーションの創出を促す「対流促進型国土」の形成を国土の基本構想として推進しています。

(参考：国土形成計画の概要) <http://www.mlit.go.jp/common/001109414.pdf>

これを踏まえ、様々なヒトや情報の対流促進の場であるコワーキングスペースを、イノベーションを創出する「知的対流拠点」と位置づけ、その運営者又はコミュニケーターを一堂に会するイベントを、白鷗大学(栃木県小山市)とヤフー(株)との共催で実施することとしました。本イベントでは、各地のコワーキングスペースでの対流事例や課題を共有するとともに、登壇者や参加者同士の新たな繋がりによる対流促進を目的としています。

1. 概要

○日 時：平成 30 年 6 月 18 日 (月)

●コワーキングスペースサミット 2018 【18:30 から 2 時間程度】

18:00 受付開始

18:30~18:35 本イベントの趣旨説明

18:35~19:05 コワーキングスペースサミット 2018 登壇者からの自己紹介

19:05~ パネルディスカッション

●懇親会(希望者対象)【パネルディスカッション終了後~21:30】

○場 所：ヤフー(株) オープンコラボレーションスペース「LODGE」

(東京都千代田区紀尾井町 1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町 17 階)

○参加費：無料(懇親会に参加される方は、別途、受付にて懇親会費用1,500円を徴収いたします。)

○取材等：取材位置・時間、カメラ撮りにつきましては、現地係員から指示がございます。

○登壇者：別紙のとおり

2. 傍聴 ※ 一般傍聴受付は定員に達したため、終了致しました。(5月31日(木))

なお、取材等を希望される場合については6月8日 18:00 (金) までに問合せ先までご連絡下さい。

【問合せ先】

国土交通省 国土政策局 総合計画課 原、^{あまいけ}天池

電話：03-5253-8111 (内線 29-316、29-326) 直通：03-5253-8358 FAX：03-5253-1570

登壇予定者一覧

別紙

<ファシリテーター>

- ① 小笠原 伸 白鷗大学ビジネス開発研究所 所長、白鷗大学経営学部 教授

<パネリスト>

- ② 植田 裕司 ヤフー株式会社 オフィス・経営支援本部 コワーク推進部 部長
- ③ 岡 秀樹 コワーキングスペース秘密基地 代表、株式会社HOA 代表取締役、
一般社団法人まちはチームだ 代表理事
- ④ 坂本 大祐 合同会社オフィスキャンプ 代表社員
- ⑤ 土山 広志 株式会社リビタ 資産活用事業本部 地域連携事業部長
- ⑥ 堂野 智史 公益財団法人大阪市都市型産業振興センター クリエイティブ産業推進部
部長 兼 メビック扇町 所長
- ⑦ 野口 純一 結城商工会議所 経営指導課 係長
- ⑧ 星野 邦敏 株式会社コミュニティコム 代表取締役、
一般社団法人コワーキングスペース協会 代表理事
- ⑨ 土屋 武大 国土交通省 国土政策局 総合計画課・広域地方政策課 広域政策企画官

おがさわら しん
小笠原 伸

白鷗大学ビジネス開発研究所 所長
白鷗大学経営学部 教授



<経歴>北海道岩見沢市出身。
北海道札幌南高校、早稲田大学政治経済学部卒業。同大大学院理工学研究科建設工学専攻修士課程修了後武蔵野美術大学映像学科助手、早稲田大学WABOT-HOUSE研究所副所長を経て2014年白鷗大学経営学部教授、2018年白鷗大学ビジネス開発研究所所長。Facebook「紅茶党党首のお茶会」グループを運営。

<活動内容>

- 地域デザイン、地方創生、新産業創造などの研究を行う
- 国土形成計画に知恵の場、対流創出の「熱源」の必要性を指摘
- 茨城県結城市まち・ひと・しごと創生推進会議、郡山市中心市街地活性化懇談会などでの助言を行う



＜経歴＞和歌山県海南市出身。
和歌山大学大学院システム工学研究科修士課程を経て、2007年にヤフーに入社。
テレビ向けサービスの開発、Yahoo! JAPANアプリの開発部長、PMを担当。並行して新オフィス移転PJに参画。LODGEの立ち上げに携わり、2016年4月より現職。
特技:料理

＜活動内容＞

○LODGEを通じて社内外の情報の交差点を生み出し、ヤフー社員だけでなく、社外の方にとってもオープンイノベーションな働き方を体験してもらい、世の中の働き方を変えたいと考えている。

②

コワーキングスペース秘密基地 代表
株式会社HOA 代表取締役
一般社団法人まちはチームだ 代表理事



＜経歴＞福岡県北九州市出身。
豊橋技術科学大学建築・都市システム学卒
Architectural Association school 中退。
アイルランドの大工らと共にロンドンで工務店を開業。設計・施工・シェアハウス事業を行う。
2004年帰国、一級建築士事務所を経て、設計コンサルティング業を開始。現職に至る。
2014年秘密基地設立。
特技:事業構想・建築設計(海外案件得意)

＜活動内容＞

○コワーキングスペース普及のため、哲学や機能面(ソフトハード両面)を支援。またCSV+ローカルコミュニティ戦略を用いて、交流の密度をアップさせ、まちづくりにインパクトある成果を挙げている。日本最大のFB地域団体を運営。直近は、国の縮退傾向において、日本人のアップデートの機会と捉え「日本人3.0」を考えている。

③

さかもと だいすけ
坂本 大祐

合同会社オフィスキャンプ 代表社員



＜経歴＞大阪府大阪狭山市出身。
大阪府立美原高校、京都建築大学校を卒業。
建築事務所、インテリアショップ等を経験。その後、和歌山県にある有限会社ファーロデザイン事業部、株式会社丸和デザイン事業部を経て、デザインの個人事務所を大阪で開業。平成28年合同会社オフィスキャンプを設立し、代表社員となる。

＜活動内容＞

○平成18年、大阪から奈良県・東吉野村へと拠点を移す。移住後は商品やプロジェクトなどを手がけるディレクターとしてさまざまな案件に携わる。平成27年「オフィスキャンプ東吉野」設立時にも企画からデザイン、運営までを担当。東吉野村を拠点に活動中。

④

つちやま ひろし
土山 広志

株式会社リビタ
資産活用事業本部 地域連携事業部長



＜経歴＞富山県富山市出身。
新築分譲住宅を主とするデベロッパーに新卒入社し、超大規模マンション、超高層マンションなど多数の物件に関わり、企画・広告・販売・マーケティング・事業推進などの業務を担当。2008年、ストック型社会の本格的到来の機運を感じ、リノベーション事業を中心とするリビタに転職。現在に至る。

＜活動内容＞

○シェア型賃貸住宅「SHARE PLACE」の企画・運営・PR業務を経て、近年では、横浜にある大人のシェアスペースBUKATSUDO（公民連携ドックヤードガーデン活用事業）など、住宅やオフィスの枠に捉われない地域・自治体とも連携した複合型シェアスペースの企画・運営に注力している。

⑤



＜経歴＞大阪府交野市出身。
大阪府立四條畷高校、岡山大学文学部、
同大大学院文学研究科修士課程修了を経て、
1989年4月、財団法人日本システム開発研究
所入所。2003年5月現財団に転職し、メビック
扇町初代所長に就任。2018年4月同財団ク
リエイティブ産業推進部部長を兼務。関西大学・
奈良県立大学非常勤講師。

趣味：フルマラソン（PB：3時間26分46秒）

＜活動内容＞

○メビック扇町では、クリエイターの情報発信、ネットワークづくり、人材育成等に取り組み、クリエイティブクラスターの創生に向けたコーディネート活動を実践。産学官民の有志とともに、関西ネットワークシステム（KNS）を立ち上げ、フラットな関係性に基づくインフォーマルコミュニティづくりに奔走中。

⑥

のぐち じゅんいち

野口 純一

結城商工会議所 経営指導課 係長



＜経歴＞茨城県古河市出身。
2002年アパレル企業入社後、2007年退職。
同年結城商工会議所へ入所。2009年より現
職。翌年第三セクターの街づくり会社（株
TMO結城）の事務局担当をきっかけに結いプ
ロジェクトを飯野氏と立ち上げる。その他、商
業者外郭団体（結城市商地連）の事務局も担
当。

趣味：結いプロジェクトの活動（アート、音楽、
ファッション）・アウトドア（キャンプ）

＜活動内容＞

○結いプロジェクト2010年結成。茨城県結城市を舞台に人やモノの縁を結ぶ活動をしています。ものづくりのお祭り「結い市」、音楽祭「結いのおと」の企画運営をはじめ、「結い暖簾」アートプロジェクトや地域資源を活かした商品開発など年代や立場を超えたたくさんの仲間が活躍しています。

⑦

ほしの くにとし
星野 邦敏 株式会社コミュニティコム 代表取締役
一般社団法人コワーキングスペース協会 代表理事



＜経歴＞埼玉県さいたま市出身。
中央大学法学部法律学科を卒業。大学卒業後、約5年の無職ひきこもりを経て、2006年から税理士法人に勤務。同時に副業でIT事業を始める。副業の収入が増えて、2008年に株式会社コミュニティコムを設立。東京を拠点にしていたが、2012年に生まれ育った埼玉県さいたま市に会社を移転。「コワーキングスペース7F(ナナエフ)」の運営を始める。

＜活動内容＞

- 埼玉県さいたま市で「コワーキングスペース7F」、「シェアオフィス6F」、「貸会議室6F」の運営。Yahoo!ニュースなどにもコンテンツ配信している「大宮経済新聞」の編集長、一般社団法人コワーキングスペース協会の代表理事、一般社団法人さいたま市地域活性化協議会の代表理事なども務める。

⑧

つちや たけひろ
土屋 武大

国土交通省 国土政策局
総合計画課・広域地方政策課 広域政策企画官



＜経歴＞北海道小樽市出身。
北海道立小樽潮陵高校、東京大学薬学部、同大大学院薬学系研究科修士課程(中退)を経て、平成14年4月、経済産業省入省。
同省商務情報政策局サービス政策課を皮切りに、電力安全政策、石油流通政策、在インドネシア日本大使館、内閣官房、通商政策等を経て、平成29年7月より現職。
特技:剣道(錬士六段)

＜活動内容＞

- 総合計画課では「稼げる国土専門委員会」で地域の独自の個性を活かした産業振興、広域地方政策課では広域連携の促進による地域活性化の推進を担当することを通じて、第二次国土形成計画の基本構想である「対流促進型国土」の実現に向けた取組を推進。

⑨